

令和3年度当初予算の主要施策

～住みたい、ずっと住み続けたいまち～

令和3年2月
高梁市

目次

(1) 予算編成の基本方針	1
(2) 当初予算額の比較	1
①一般会計当初予算額の推移	1
②歳入予算額の内訳	2
③歳出予算額の内訳（目的別）	2
④歳出予算額の内訳（性質別）	3
(3) 予算編成の基本的な考え方	3
(4) 横断的分野の設定について	4
(5) 各主要施策について	5～

①地域産業・地域資源を活かした活力あるまち

1. 農林水産業の振興
2. 農山村の振興
3. 商工業の振興
4. 新たな産業の創出と雇用環境の充実
5. 観光振興

②美しい自然環境と快適な生活基盤が調和した安心・安全のまち

1. 環境保全対策の推進
2. 循環型社会の形成
3. 生活安全対策の充実
4. 都市機能の維持・確保
5. 公共交通手段の確保
6. 社会インフラの充実

③心のつながりを大切に支えあい助けあう健康のまち

1. 健康づくりの推進
2. 地域包括ケアシステムの推進
3. 地域医療体制の充実
4. 感染症対策の推進
5. 子育て支援の充実
6. 障害者（児）福祉の充実
7. 高齢者福祉の充実
8. 地域福祉活動の推進

④たくましく豊かな心を未来へつなぐ学びのまち

1. 学校教育の充実
2. 教育体制・環境の整備
3. 生涯学習の推進
4. 文化財の保存と活用
5. スポーツの振興
6. 人権尊重・男女共同参画社会の実現
7. 多文化共生社会の実現

⑤多様な主体との連携・協働による持続可能なまち

1. 市民が主役のまちづくりの推進
2. 公聴広報の推進
3. 学園文化都市づくりの推進
4. 時代に対応した行政経営の確立

⑥横断的施策

1. 定住・移住の促進
2. 防災対策の強化
3. Society5.0の推進

「住みたい、ずっと住み続けたいまち」の実現に取り組む予算

甚大な被害をもたらした「平成30年7月豪雨災害」から2年7か月が経過する中、本市では復旧・復興のビジョンを示した「高梁市復興計画」により、被災者支援を最優先として、市民生活の再建、産業経済活動の支援などの取り組みを強力に進めてきました。

令和3年度は、「高梁市復興計画」の次期ステージとなる「復興期」に移行するとともに、現在策定中の「新高梁市総合計画」がスタートとなる重要な年となります。

こうしたことから、「新総合計画」の都市像である「健幸都市たかはし」を実現するため、計画で掲げる6つの分野の施策を着実に推進する予算の配分に努めました。

一方で、本市の財政状況を見ますと、平成27年度から続いていた普通交付税の段階的な縮減措置が令和元年度で終了し、令和2年度から一本算定となっているところでありますが、令和3年度の普通交付税の算定にあたっては、令和2年度実施の国勢調査人口が反映されることから大きな伸びは見込めないことや、財政調整基金も大幅に減少していることなど、今後においても一般財源総額の確保は一層厳しさを増しています。

こうした状況ではありますが、令和3年度においても、引き続き感染拡大の防止と経済の回復を両立していくとともに、復興計画に基づく災害からの復旧、復興はもちろんのこと、「新総合計画」の都市像となる「健幸都市たかはし」の実現に向けた取り組みを着実に推進する予算の編成を行ったところです。

市民、地域、企業等との連携を一層深め、未来に夢や希望が持て、「住みたい、ずっと住み続けたいまち」の実現のための施策を強力に推進していきます。

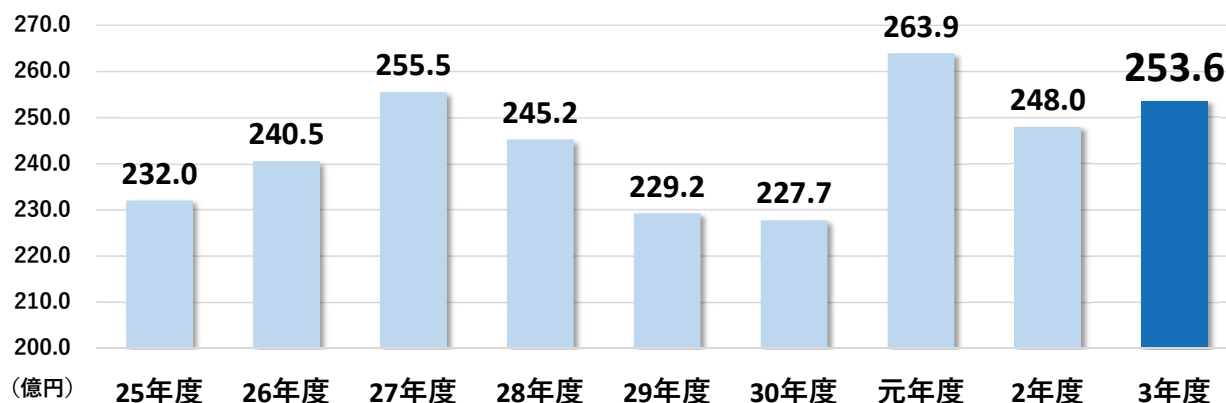
当初予算の比較

【単位：千円、％】

会計	令和3年度	令和2年度	比較（対前年度）	
一般会計	25,360,000	24,800,000	560,000	2.3
特別会計	10,232,621	10,188,749	43,872	0.4
公営企業会計	5,415,930	5,540,345	▲124,415	▲2.2
合計	41,008,551	40,529,094	479,457	1.2

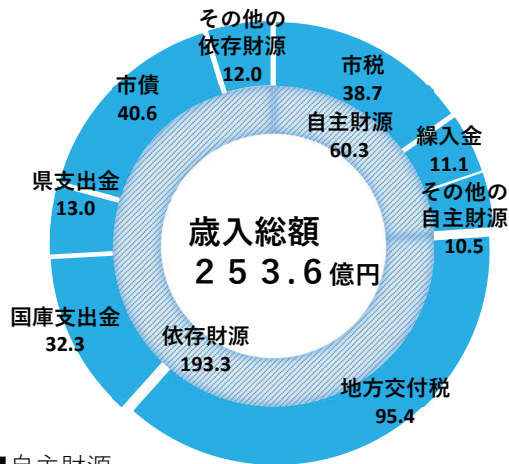
注）公営企業会計：病院事業会計、水道事業会計、下水道事業会計

一般会計当初予算額の推移



歳入予算額の内訳 【単位：億円】

令和3年度



■自主財源

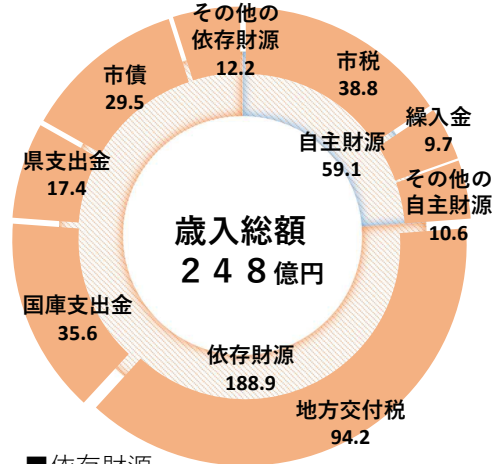
市税

- ・市民税 【②14.4億円→③14.1億円】
- ・固定資産税 【②20.2億円→③20.3億円】
- ・軽自動車税 【②1.3億円→③1.4億円】
- ・たばこ税 【②1.7億円→③1.7億円】
- ・都市計画税 【②1.1億円→③1.1億円】

繰入金

- ・財政調整基金繰入金 【②0.3億円→③1.1億円】
- ・減債基金繰入金 【②1.6億円→③2.2億円】

令和2年度



■依存財源

地方交付税

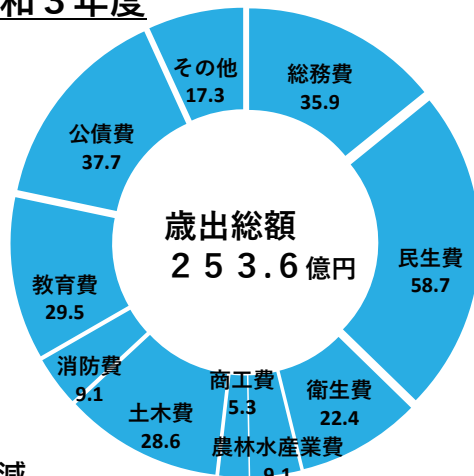
- ・普通交付税 【②81.7億円→③82.9億円】
- ・特別交付税 【②12.5億円→③12.5億円】

市債

- ・臨時財政対策債 【②4.3億円→③6.5億円】
- ・過疎対策債 【②14.0億円→③17.2億円】
- ・合併特例債 【②1.4億円→③6.0億円】

歳出予算額の内訳 (目的別) 【単位：億円】

令和3年度



主な増減

■増加分

総務費

- ・ふるさと応援基金活用事業 【②1.1億円→③3.1億円】

衛生費

- ・新型コロナウイルスワクチン接種事業 【②0億円→③1.9億円】

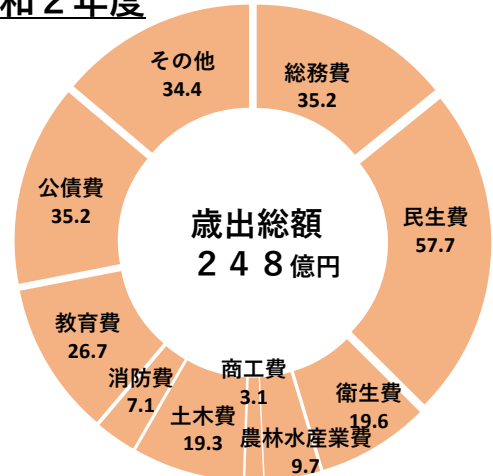
土木費

- ・道整備交付金道路整備事業 【②0億円→③1.9億円】

教育費

- ・川上総合学習センター改修事業 【②0.2億円→③2.6億円】

令和2年度



■減少分

総務費

- ・ケーブルテレビ西地区整備事業 【②7.1億円→③5.2億円】

民生費

- ・介護保険特別会計繰出金 【②9.4億円→③8.9億円】

土木費

- ・岡山自動車道付加車線設置事業 【②1.7億円→③0.9億円】

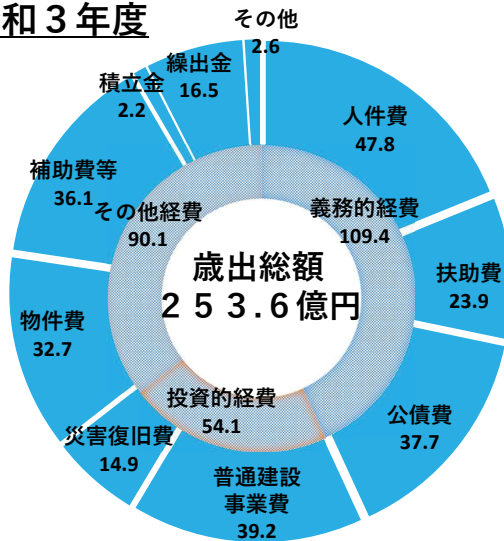
教育費

- ・成羽複合施設整備事業 【②1.4億円→③0億円】

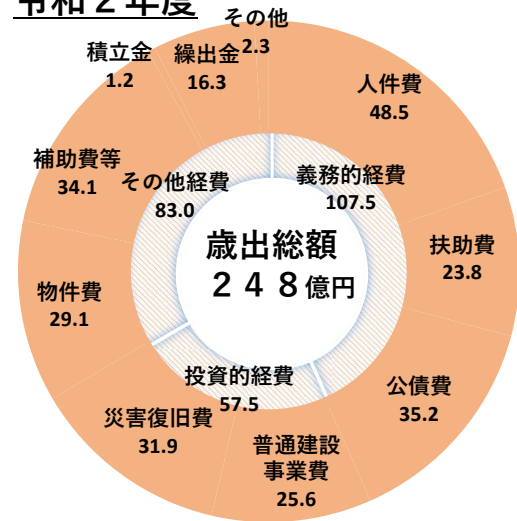
歳出予算額の内訳（性質別）

【単位：億円】

令和3年度



令和2年度



■義務的経費

人件費【-70百万円】

- ・一般職給 【②28.9億円→③28.4億円】
- ・退職手当負担金 【②3.4億円→③3.7億円】

扶助費【+4百万円】

- ・障害福祉サービス給付費 【②6.6億円→③7.0億円】

公債費【+245百万円】

- ・元金 【②33.8億円→③36.5億円】

■投資的経費

普通建設事業費【+1,389百万円】

- ・川上総合学習センター改築事業 【②0.2億円→③2.6億円】
- ・消防施設整備事業 【②0.1億円→③1.9億円】
- ・旧吹屋小学校保存修理事業 【②0.1億円→③1.2億円】
- ・学校施設改修事業 【②2.7億円→③1.7億円】

物件費【+360百万円】

- ・文化会館指定管理委託料 【②0.4億円→③0.8億円】
- ・ふるさと納税推進委託料 【②0.3億円→③0.9億円】

予算編成の基本的な考え方

市の都市像「健康都市 たかはし」を実現するため、総合計画で掲げる以下の6つの政策を着実に推進する予算を編成しました。

①産業・雇用

（地域産業・地域資源を活かした活力あるまち）

- (1)地域産業の振興と安心して働ける環境づくりを進めます。
- (2)観光交流人口を拡大し賑わいあるまちづくりを進めます。

②環境・社会基盤

（美しい自然環境と快適な生活基盤が調和した安心・安全のまち）

- (1)自然を守り環境にやさしいまちづくりを進めます。
- (2)安心・安全なまちづくりを進めます。
- (3)都市機能の維持と快適な住環境の整備を進めます。

③健康・福祉

（心のつながりを大切に支えあい助けあう健康のまち）

- (1)健康で心豊かに暮らせる環境を整えます。
- (2)安心して子どもが生まれ育つことができる環境を整えます。
- (3)みんなで支え合い助け合う地域福祉活動を進めます。

④教育文化 スポーツ 共生社会

（たくましく豊かな心を未来へつなぐ学びのまち）

- (1)心身ともにたくましい子どもが育つ学校教育を進めます。
- (2)生涯学習の機会をを広げ文化・スポーツの振興を図ります。
- (3)人権を大切にする共生のまちづくりを進めます。

⑤協働・行財政運営

（多様な主体との連携・協働による持続可能なまち）

- (1)市民が主役のまちづくりを進めます。
- (2)産学官民連携のまちづくりを進めます。
- (3)持続可能な行財政運営を行います。

⑥横断的政策

（移住定住の促進、防災対策の強化、Society5.0の推進）

- (1)人口減少対策に取り組みます。
- (2)災害に強いまちをつくれます。
- (3)未来革新技術を活用します。

横断的分野の設定について

以下の3点を横断的分野として定め、関連事業に対して重点的に予算配分を行いました。

横断的分野① 人口減少対策 (1.8億円)	<table> <tr> <td>現 状</td><td> ・人口動態は、平成29年より再び大幅な転出傾向 ・進学や就職による若い世代の流出顕著 </td></tr> <tr> <td>方 向 性</td><td> ・「転出抑制」、「転入促進」につながる取組を特に重点化 ・シティプロモーションの推進（認知度向上→定住者獲得の好環境を創出） ・若い世代の子育て支援、住みよい住環境の整備を推進 </td></tr> </table>	現 状	・人口動態は、平成29年より再び大幅な転出傾向 ・進学や就職による若い世代の流出顕著	方 向 性	・「転出抑制」、「転入促進」につながる取組を特に重点化 ・シティプロモーションの推進（認知度向上→定住者獲得の好環境を創出） ・若い世代の子育て支援、住みよい住環境の整備を推進
現 状	・人口動態は、平成29年より再び大幅な転出傾向 ・進学や就職による若い世代の流出顕著				
方 向 性	・「転出抑制」、「転入促進」につながる取組を特に重点化 ・シティプロモーションの推進（認知度向上→定住者獲得の好環境を創出） ・若い世代の子育て支援、住みよい住環境の整備を推進				
横断的分野② 防災力の向上 (3.2億円)	<table> <tr> <td>現 状</td><td> ・全国で集中豪雨や台風による大規模な浸水被害が毎年のように発生 ・本市においても「平成30年7月豪雨災害」による未曾有の災害が発生 ・新たな国の「防災・減災、国土強靱化計画」との整合 </td></tr> <tr> <td>方 向 性</td><td> ・「河川」、「ため池」を起因とする浸水被害への対策の促進 ・自主防災組織、ハザードマップ作成等による地域防災力の向上の促進 ・「国土強靱化地域計画」に従い、各分野の脆弱性を克服する取組を推進 </td></tr> </table>	現 状	・全国で集中豪雨や台風による大規模な浸水被害が毎年のように発生 ・本市においても「平成30年7月豪雨災害」による未曾有の災害が発生 ・新たな国の「防災・減災、国土強靱化計画」との整合	方 向 性	・「河川」、「ため池」を起因とする浸水被害への対策の促進 ・自主防災組織、ハザードマップ作成等による地域防災力の向上の促進 ・「国土強靱化地域計画」に従い、各分野の脆弱性を克服する取組を推進
現 状	・全国で集中豪雨や台風による大規模な浸水被害が毎年のように発生 ・本市においても「平成30年7月豪雨災害」による未曾有の災害が発生 ・新たな国の「防災・減災、国土強靱化計画」との整合				
方 向 性	・「河川」、「ため池」を起因とする浸水被害への対策の促進 ・自主防災組織、ハザードマップ作成等による地域防災力の向上の促進 ・「国土強靱化地域計画」に従い、各分野の脆弱性を克服する取組を推進				
横断的分野③ 未来革新技術 の活用 (5.8億円)	<table> <tr> <td>現 状</td><td> ・新型コロナウイルス感染症拡大による各分野のデジタル化の遅れが顕著 （マイナンバーカード、テレワーク、学校・医療などのオンライン化など） </td></tr> <tr> <td>方 向 性</td><td> ・情報通信基盤の光化整備 ・人工知能（AI）等の活用によるSociety5.0への取組促進 </td></tr> </table>	現 状	・新型コロナウイルス感染症拡大による各分野のデジタル化の遅れが顕著 （マイナンバーカード、テレワーク、学校・医療などのオンライン化など）	方 向 性	・情報通信基盤の光化整備 ・人工知能（AI）等の活用によるSociety5.0への取組促進
現 状	・新型コロナウイルス感染症拡大による各分野のデジタル化の遅れが顕著 （マイナンバーカード、テレワーク、学校・医療などのオンライン化など）				
方 向 性	・情報通信基盤の光化整備 ・人工知能（AI）等の活用によるSociety5.0への取組促進				

「住みたい、ずっと住み続けたいまち」実現のための予算

①地域産業・地域資源を活かした活力あるまち

農林水産業の振興

農林水産物の地域内循環を高めるとともに、農林業の担い手や後継者の確保・育成を進めます。農林漁業者自らが生産・加工・販売等を行う6次産業化を推進し、市内産農林水産物を有効活用した新商品の開発や県内外での商談会への積極的な展開による販路拡大を支援します。

主な取組

① 市内産農林水産物の消費拡大に努めます

新 ■ 市内農林水産物消費拡大推進事業：1,000千円 【農林課】

地産地消の推進のため、市内の農林水産物の販売強化に対して補助金を交付する。
【補助上限額 100千円】

② 農林業の持続的な発展をめざします

拡充 ■ 認定農業者等育成支援事業：8,000千円 【農林課】

耕作放棄地の増加、農業従事者の高齢化による担い手不足の解消と、農業経営の安定化と効率化を図るため、市内で農業を営む意欲ある農業従事者の機械購入費に対して補助金を交付する。
【認定新規就農者：1/6補助、上限300千円→1/3補助、上限500千円】

新 ■ 経営継承・発展等支援事業：4,500千円 【農林課】

地域の中心経営体等の後継者が経営継承の経営発展に向けた取り組みに関する計画を策定したうえで経営継承した場合に補助金を交付する。



農山村の振興

農業の有する多面的機能を適切かつ十分に発揮させるとともに、荒廃農地の発生防止・解消に向けて、日本型直接支払制度を活用した地域資源の共同保全活動、中山間地域等における農業生産活動、自然環境の保全に資する農業生産活動等を支援します。

主な取組

① 農山村の活性化を図ります

■ 中山間地域等直接支払制度事業：159,750千円 【農林課】

農業生産条件の不利な地域における農業生産活動の継続に対して補助金を交付する。

② 森林の保全と有効活用を図ります

■ 森づくり事業：29,013千円 【農林課】

森林経営管理制度による民有人工林の状況調査費用、災害の未然防止や森林資源の保全及び活用を進めるための森林整備に対し補助金を交付する。

③ 有害鳥獣被害防止対策の充実を図ります

拡充 ■ 有害鳥獣被害防止対策事業：57,840千円 【有害鳥獣対策室】

イノシシ等野生鳥獣による農作物被害が拡大していることから、防護・捕獲等の野生鳥獣対策を総合的に推進する。（有害鳥獣駆除奨励、野猪等防護柵・捕獲檻設置補助、狩猟免許取得補助等）【捕獲支援情報機器等導入補助を追加】



商工業の振興

商工業の担い手や後継者の確保・育成など地場産業の振興と、新たな企業の誘致や起業の支援等に継続して取り組みます。

主な取組

① 商工業の活性化を支援します

■地域商業活性化事業：10,000千円 【産業振興課】

起業等の新規開業支援に加え、既存事業者に対し、近年の人口減少や経営環境の変化、後継者不足に対応するための経費の補助を行う。（事業承継、経営計画等の策定、雇用確保の支援）

新

■キャッシュレス決済ポイント還元事業：100,000千円 【産業振興課】

市内での消費を活性化させるため、キャッシュレス決済事業者と連携し、市内でのキャッシュレス決済での支払いの25%分をポイント等として還元する。

新

■備中高梁館5周年イベント：461千円 【産業振興課】

東京西荻窪にある「備中高梁館」が開館5周年を迎えるにあたり、記念イベントとして備中神楽を上演し本市の魅力発信と特産品の販売を促進する。

■マイナンバーカード普及促進事業：30,100千円 【産業振興課】

マイナンバーカードの普及によりデジタル化への推進を図るとともに、市内経済の活性化を進めるため、新規交付者に市内店舗で使用できる商品券を配布する。

② 地場産業の振興と企業誘致を推進します

一部新

■企業誘致推進事業：46,840千円 【産業振興課】

市内に新たな工場などの建設を行う者に奨励金を支給する。また、本市が整備した有漢工業団地について、宅地建物取引業者等と市が一般媒介の形式により契約を締結したうえで、誘致企業の立地が決まれば成功報酬を支給する。



新たな産業の創出と雇用環境の改善

新しい産業の創設による多様な雇用や就業の場の確保を図るとともに、新規学卒者の市内就職促進など、定住につながる雇用機会の拡充に取り組みます。

主な取組

① 新たな産業の創設に取り組みます

■新製品開発等支援事業：2,000千円 【産業振興課】

地域資源を活用した新たな製品の開発やパッケージの開発等に対して補助金を交付する。

② 安定した雇用の維持・創出に努めます

■雇用確保支援事業：2,000千円 【産業振興課】

市内の中小企業等が行う雇用確保のため求人活動や、従業員の資格取得などに要する経費に対して補助金を交付する。

■雇用安定助成事業：3,000千円 【産業振興課】

事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が雇用の継続を目的として休業手当等を支給した場合に交付される雇用調整助成金に上乗せして補助金を交付する。

③ 新たな働き方を支援します

■サテライトオフィス等整備事業：2,000千円 【産業振興課】

企業等が空き店舗・空き家等を活用して実施するテレワークのできる環境（サテライトオフィス等）の整備に対して補助金を交付する。【上限1,000千円】

新

■地域人材育成事業（Webデザイナー育成事業）：13,145千円 【産業振興課】

ウィズコロナ、ポストコロナへの対応として、地方移住やリモートワーク等の多様な働き方の普及が進んでいる中、リモートワークにつながる人材の育成を進めるとともに起業を支援する。



観光の振興

観光資源の掘り起こしやブラッシュアップによる魅力向上を図るとともに、プロモーションの強化と受入体制の確立により、交流人口を拡大し、地域経済の発展に繋がります。

主な取組

① 観光交流人口の拡大に努めます

新 ■ 地域経済循環創造事業：25,000千円 【観光課】

地域資源と地域の資金を活用し、雇用吸収力の大きい地域密着型の事業を推進する者に対して補助金を交付する。

■ 交流連携まちづくり事業：945千円 【観光課】

自転車によるまちづくりの一環として、自転車でゆっくり走り、新たな魅力や出会いを発見するためのサイクリングイベントを開催する。

② 地域での観光振興活動を支援します

■ デスティネーションキャンペーン推進事業：2,700千円 【観光課】

令和4年度のデスティネーションキャンペーンを見据えた観光素材の掘り起こしやブラッシュアップを行い、効果的なプロモーションを展開する。

③ 地域資源の掘り起こしやブラッシュアップによる魅力向上を図ります

新 ■ 吹屋地域活性化事業：128,285千円 【日本遺産・歴まち推進室】

旧吹屋小学校保存修理が完成するのに合わせ、プール跡地を親水公園として整備する。

■ 日本遺産推進事業：45,014千円 【日本遺産・歴まち推進室】

令和2年6月に日本遺産に認定された「ジャパンレッド発祥の地」－弁柄と銅の町・備中吹屋－について、地域活性化計画に基づいた事業を実施する。

④ 観光振興を地域経済の発展につなげます

拡充 ■ 地域滞在アドバイザー事業：22,000千円 【観光課】

市内における観光関係組織の強化・人材育成、経済効果に繋がる観光戦略確立のために民間企業からのアドバイザー派遣を受ける。（総務省「地域おこし企業人」制度活用）



②美しい自然環境と快適な生活基盤が調和した 安心・安全のまち

環境保全対策の推進

豊かな自然環境を守るため、多様な環境保全の取り組みを、市民・事業者と連携して進めます。

主な取組

① 環境保全活動に取り組みます

■環境基本計画策定事業：3,000千円 【環境課】

環境保全等に関する施策を総合的に推進するための基本計画である環境基本計画（第2期）を策定する。

■水質調査事業：1,300千円 【環境課】

高梁川水系の豊水期における水質状況を継続的に把握し、自然環境を守るという意識の向上を図る。

② 地球温暖化対策に取り組みます

■環のまちづくり推進事業：134千円 【環境課】

次世代を担う子どもたちに環境に関する体験学習の場を提供し、環境問題について学びの機会を与える。

新

■カーボンニュートラル推進事業：6,300千円 【環境課】

脱炭素社会の実現に向けた事業を推進する。

【電気自動車等購入費補助金（上限100千円）、電気自動車（公用車）の購入】



循環型社会の形成

ごみの適正な分別及び排出に取り組み、廃棄物の減量化や資源化等循環型社会の形成を促進します。

主な取組

① ごみの適正な処理を推進します

■ごみ等収集施設設置費補助事業：450千円 【環境課】

地域の環境美化、清掃意識の高揚及び資源のリサイクルを図るため、ごみ等収集場所に収集施設を設置する経費の一部を補助する。

② ごみの減量化・分別・リサイクルを進めます

■資源収集助成事業：3,000千円 【環境課】

ごみの減量化と資源の再利用を図るため、自主的に資源回収を実施した団体に対して報償金（7円/kg）を交付する。

■バイオマス利活用推進事業：281千円 【環境課】

岡山県の「地域課題解決支援プロジェクト」に採択された有漢学校給食センターを核とした生ごみの堆肥化モデル事業を引き続き実施する。（生ごみ等の堆肥化の実証、堆肥化装置の維持管理）



生活安全対策の充実

防犯意識や交通安全意識の向上を図り、犯罪の未然防止と交通事故等の発生抑制に取り組み、安心・安全に暮らせるまちづくりを進めます。

主な取組

① 地域防犯対策の充実を図ります

■防犯カメラ設置事業：1,000千円 【市民課】

街頭犯罪の抑止、地域防犯活動の支援を目的として防犯カメラの設置に対して支援する。

新

■犯罪被害者等支援事業：400千円 【市民課】

犯罪行為により不慮の死を遂げた遺族又は障害を負った者の経済的負担を早期に軽減するとともに、平穏な生活を営むことができるよう支援する。（支援金の支給）

② 消費者保護対策の充実を図ります

■消費者生活行政推進事業：140千円 【市民課】

通信販売などの広がりとともに悪徳商法についてますます複雑化する中、消費生活問題研究協議会等連絡会、警察、防犯連合会等と連携して啓発活動などを実施する。

■防犯機能付電話機設置促進事業：500千円 【市民課】

特殊詐欺被害防止のため、防犯機能のついた電話機の設置に対して補助金を交付する。

③ 交通安全対策の充実を図ります

■交通安全対策事業：2,300千円 【市民課】

交通安全意識の醸成のため、交通安全教室や啓発看板、カーブミラー等の交通安全施設の設置を進める。



都市機能の維持・確保

歴史・文化・伝統など市内各地域の特性や多様な暮らしを尊重しつつ、中心市街地や旧町中心部などの拠点を核に、「立地適正化計画」に基づく都市機能の充実・強化を推進し、併せて緩やかに居住を誘導することで人口密度を維持し、日常生活の利便性の確保を図ります。

主な取組

① 都市機能を維持します

■都市計画街路整備事業：2,000千円 【都市整備課】

都市計画道路（南町近似線・下町薬師院線）の整備にあたり、都市計画審議会を開催し都市計画決定の変更等を行い、事業認可に向けた手続きを進める。

② 住宅・宅地を整備します

新

■地域優良賃貸住宅整備事業：35,228千円 【都市整備課】

若者定住・子育て支援を図るため、居住環境の良好な賃貸住宅を建設する。
【川上中央住宅】

新

■公営住宅等長寿命化計画策定事業：6,110千円 【都市整備課】

平成24年度に策定した計画が終了するため、引き続き計画的かつ効率的に住宅管理を進めていくため、長寿命化計画を策定する。

③ 空き家対策に取り組みます

■老朽危険家屋除去促進事業：3,000千円 【環境課】

暮らしの安全・安心の確保や住環境の向上を図るため、老朽化した危険家屋（老朽建物危険）の除去に係る費用の一部を支援する。



公共交通手段の確保

少子高齢化が進行することを踏まえ、効率的・効果的で持続可能な公共交通体系を構築します。

主な取組

① 利用しやすく効率的な公共交通を維持するとともに、公共交通機関の利用促進を図ります

■交通体系再編事業：22,920千円 【市民課】

高齢化や自家用車の普及により公共交通の利用が低下しているため、効率的な公共交通網の構築を進める。

【タクシー運行 川上町、備中町、玉川町、松原町】

■高校生バス路線等通学支援事業：7,300千円 【市民課】

バスを利用して通学する高校生の保護者に対して、定期購入費の一部に対し補助金を交付する。

【通学定期購入費の1/2を補助】

■地方バス路線維持支援事業：83,869千円 【市民課】

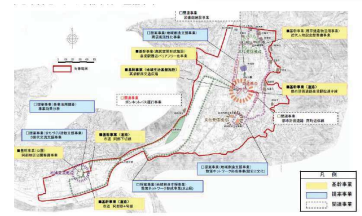
市民生活を支える公共交通を維持するため、路線バス運行への支援と生活福祉バス運行を行う。

【路線バス29路線 生活福祉バス19路線】

■タクシー利用助成実証実験事業：6,500千円 【市民課】

交通空白地において高齢者などを対象にタクシー利用実証実験を行う。

【高倉町田井・飯部、落合町福地、成羽町下日名・上日名】



社会インフラの充実

市民生活を支える基盤となる道路、上下水道の整備・管理に取り組みます。

主な取組

① 道路・橋梁の整備・管理に取り組みます

■橋梁等長寿命化事業：159,770千円 【建設課】

市が管理する橋長2m以上の橋梁及びトンネルについて、長寿命化計画に基づき予防的な修繕などを行う。（橋梁6橋、トンネル1基）

■法面長寿命化事業：356,957千円 【建設課】

市が管理する道路法面について、今後の老朽化が進むことから長寿命化計画に基づき予防的な修繕などを行う。（2か所）

■道路新設改良事業：673,820千円 【建設課、西部土木事務所】

過疎対策事業（5路線）、辺地対策事業（3路線）、単市道路改良工事等



② 上下水道施設の整備・管理に取り組みます

■下水道施設整備事業：46,000千円 【上下水道課】

下水道施設の整備（公共枳設置工事など）を行う。

■合併処理浄化槽整備事業：19,000千円 【上下水道課】

下水道がない地域における、生活環境の改善と公共用水域の水質保全のため、合併浄化槽の設置に対する支援を行う。

5人槽	332千円/基
7人槽	414千円/基
10人槽	548千円/基



③心のつながりを大切に支えあい助けあう
健康のまち

③心のつながりを大切に支えあい助けあう健康のまち

健康づくりの推進

市民一人ひとりが自分の健康は自分で守るという意識を高め、生涯を通じた心身の健康づくりを推進し、健康寿命の延伸をめざします。

主な取組

① 生活習慣病予防を推進します

■各種がん検診事業：30,914千円 【健康づくり課】

集団検診、個別医療機関での検診の実施、検診無料券発行による受診の推進を図る。

■特定健康診査等実施事業：3,830千円 【健康づくり課】

糖尿病性腎症重症化予防を目的とした保健指導等の実施や健康管理システムを活用した特定健康診査受診勧奨を行う。

■中高年健康スポーツ推進事業：2,701千円 【健康づくり課】

吉備国際大学と連携し、指導対象者へ運動科学に基づく指導を行う。

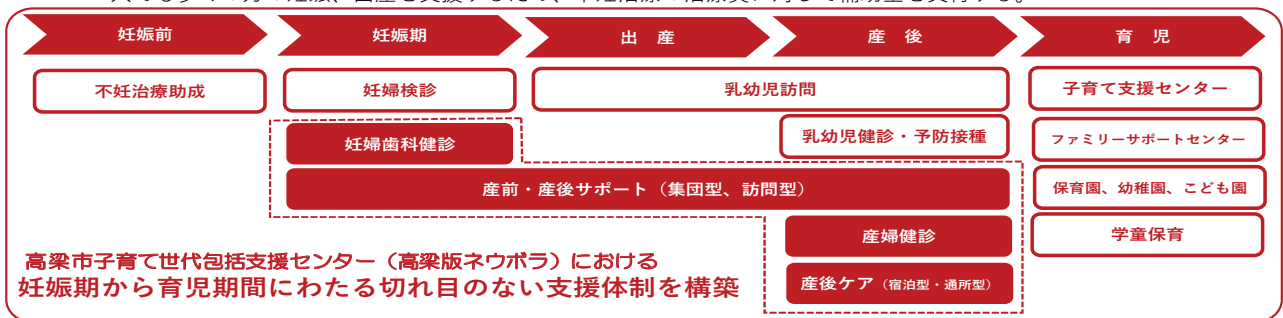
② 母子の健康づくり活動を推進します

■ブックスタート事業：402千円 【健康づくり課】

4か月児対象に読み聞かせボランティアが個別に読み聞かせの指導を行う。（本を2冊贈呈）

■不妊症・不育症対策支援事業：2,500千円 【健康づくり課】

一人でも多くの方の妊娠、出産を支援するため、不妊治療の治療費に対して補助金を交付する。



③心のつながりを大切に支えあい助けあう健康のまち

地域包括ケアシステムの推進

高齢者が地域とのつながりや生きがいを持ちながら、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、医療・介護・介護予防・住まい・生活支援を一体的に提供できるサービスの推進を図ります。

主な取組

① 介護予防・重度化防止の推進を図ります

■通所付添サポート事業：3,551千円 【介護医療連携課】

自力では「通いの場」への参加が難しくなった高齢者等の参加を促すため、地域住民が岡山県通所付添サポーター養成研修を受講しサポーターとなり、2人1組による高齢者の移動を支援する付添い活動に対し補助金を交付する。

新

■ボランティア養成研修事業：314千円 【介護医療連携課】

住民主体による介護予防活動や高齢者等の生活支援を目的に、住民ボランティア養成の研修会を開催する。

② 認知症施策の充実を図ります

■認知症ケア向上推進事業：1,665千円 【介護医療連携課】

認知症の人やその家族が気軽に集え、相談等ができる環境をつくり、地域と交流するための認知症カフェの活動を支援する。また、認知症サポーター育成のための養成講座を開催する。

③ 介護分野で働く専門職の養成・確保を図ります

新

■地域医療介護総合確保基金事業：42,000千円 【介護医療連携課】

介護従事者の負担軽減等を目的に、介護老人福祉施設が大規模修繕の際にあわせて行う介護ロボットの導入費用に対し補助金を交付する。

■介護福祉士養成修学支援事業：6,000千円 【介護医療連携課】

市内介護事業所と連携し、将来の介護人材を確保し市内への就業を図るため、介護福祉士の資格取得を目指す学生を支援する事業所に対し補助金を交付する。

【日本人：上限300千円/人 外国人：上限600千円/人】

新

■介護人材確保対策事業：215千円 【介護医療連携課】

介護支援専門員の資格取得を目指す人を対象に、受験対策講座を開催し人材確保を進める。



【高梁市認知症ケアバス】
もの忘れ？うまくつきあうための手引き
あれ？どうしたらいい？ 高梁市認知症ケアバス

認知症のサイン
□ 記憶が定かなくなったり、思い通りにいかない
□ お話ややり取りが難しくなったり、いらいらする
□ 知っているものの名前が思い出さなくなったり、言葉がうまく出ない
□ 物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり、物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり
□ 物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり、物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり
□ 物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり、物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり
□ 物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり、物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり

認知症のサイン
□ 記憶が定かなくなったり、思い通りにいかない
□ お話ややり取りが難しくなったり、いらいらする
□ 知っているものの名前が思い出さなくなったり、言葉がうまく出ない
□ 物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり、物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり
□ 物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり、物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり
□ 物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり、物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり
□ 物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり、物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり

認知症のサイン
□ 記憶が定かなくなったり、思い通りにいかない
□ お話ややり取りが難しくなったり、いらいらする
□ 知っているものの名前が思い出さなくなったり、言葉がうまく出ない
□ 物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり、物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり
□ 物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり、物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり
□ 物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり、物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり
□ 物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり、物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり

認知症のサイン
□ 記憶が定かなくなったり、思い通りにいかない
□ お話ややり取りが難しくなったり、いらいらする
□ 知っているものの名前が思い出さなくなったり、言葉がうまく出ない
□ 物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり、物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり
□ 物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり、物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり
□ 物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり、物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり
□ 物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり、物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり

認知症のサイン
□ 記憶が定かなくなったり、思い通りにいかない
□ お話ややり取りが難しくなったり、いらいらする
□ 知っているものの名前が思い出さなくなったり、言葉がうまく出ない
□ 物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり、物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり
□ 物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり、物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり
□ 物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり、物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり
□ 物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり、物忘れがひどく、よく見ても思い出さなくなったり

③心のつながりを大切に支えあい助けあう健康のまち

地域医療体制の充実

「地域医療はまちづくり」を基本理念に、市民が安心して適切な医療が受けられるよう、持続可能な地域医療体制の構築を進めます。

主な取組

① 持続可能な地域医療体制の充実を図ります

■地域医療推進事業：251千円 【介護医療連携課】

高梁市医療計画に基づき市内看護職等の人材確保に向けた普及啓発と、本市に見合った新たな診療の在り方等について検討する。

一部新

■医師、看護師奨学金貸付事業：17,040千円 【介護医療連携課】

将来、医師、看護師等として市内の医療機関等において勤務しようとする者に対する奨学金を貸付する。また、看護師等の資格取得を目指す学生に奨学金貸付を行う医療機関に対して補助金を交付する。【月額上限100千円/人の1/2補助】

■病院等医療機器整備事業：9,113千円 【健康づくり課】

川上診療所に医療機器などを整備する。

【デジタル画像読取C Rシステム、画像診断ワークステーションシステム など】

新

■新型コロナウイルス感染症対応医療協力事業：40,000千円 【介護医療連携課】

地域医療提供体制の維持・継続と並行し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止、収束に向けて最前線で業務に従事する医療従事者等に対して協力金を支給する。

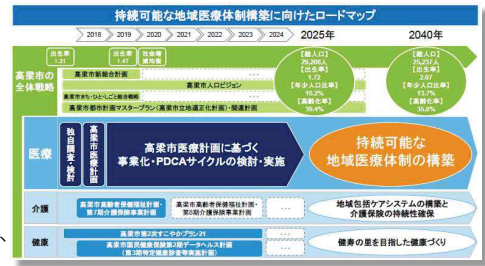
② 医療と介護の連携を推進します

■地域医療介護対策事業：30,400千円 【健康づくり課】

川上診療所をはじめとする医療センター全体に対して在宅医療・歯科・介護の連携による地域包括ケアシステムの充実を目的として補助金を交付する。

■在宅医療・介護連携推進事業：2,614千円 【介護医療連携課】

医療・介護関係者の資質向上や、在宅医療と介護が一体的に提供できる体制を構築する。



③心のつながりを大切に支えあい助けあう健康のまち

感染症対策の推進

新型コロナウイルスの感染拡大防止を図るための予防対策や新しい生活様式の実践など、感染症対策の取り組みを強化します。

主な取組

① 感染症対策を推進します

■予防接種事業：81,558千円 【健康づくり課】

インフルエンザを含む各種予防接種を促進する。



新

■新型コロナウイルスワクチン接種事業：185,345千円 【感染症対策室】

新型コロナウイルスワクチン接種を行う。

【ワクチン接種、相談窓口設置、接種券作成・送付など】

新

■新型コロナウイルスワクチン接種移動支援事業：10,000千円 【感染症対策室】

新型コロナウイルスワクチンの接種を行った高齢者の帰宅時のタクシー利用を支援する。

【帰路（接種会場から自宅まで）のタクシー代を支援】



子育て支援の充実

子育て世帯が安心して幸せに暮らせるよう、社会全体で子育てしやすい環境の整備を図るとともに、妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援体制の強化に取り組みます。

主な取組

① 子どもの生きる力を育むための地域づくりを支援します

■子ども会活動支援事業：523千円 【こども未来課】

子どもたちの健全育成のため、スポーツ、レクリエーション活動、文化活動などを実施する、子ども会の活動を支援する。

② 切れ目のない子育て支援の充実を図ります

■子育て支援センター運営事業：10,572千円 【こども未来課】

親子が気軽に集い、ゆったりと過ごせる子育て支援センター「ゆう・ゆうひろば」の運営を行う。

③ 教育保育サービスの環境整備及び質の充実を図ります

新

■高梁認定こども園（仮称）施設整備事業：19,000千円 【こども未来課】

高梁市街地における認定こども園の整備（基本設計委託）を行う。

新

■保育補助者雇上強化事業：4,528千円 【こども未来課】

私立保育園での保育の充実を図るため、保育士資格取得を目指す無資格の保育補助者の雇用に対して補助金を交付する。

④ 子育てに悩みを抱える家庭をサポートします

■子育て支援・虐待防止事業：200千円 【こども未来課】

児童虐待の防止、児童虐待を受けた児童の支援を行う。



障害者（児）、高齢者福祉の充実 地域福祉活動の推進

高齢者や障害者等が、地域のなかで自立できる環境づくりを進めるとともに、誰もが安心して住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、地域全体で相互に支えあう福祉活動を進めます。

主な取組

① 障害者（児）の生活を支援します

一部新

■障害者就労施設支援事業：12,644千円 【福祉課】

障害者の受入れ企業等への支援と障害者の働く場の確保と整備を進める。

【P.P.P.が行う就労拡大のための施設整備に対する支援 10,000千円（成羽町長地）】

新

■障害者総合相談センター移転事業：6,709千円 【福祉課】

「たかはし障害者総合相談センター」を旧労働会館へ移転する。

【事務室やトイレなどの改修】

② 希望に即した障害福祉サービスの充実を図ります

■障害児通所等給付事業：191,000千円 【福祉課】

障害児が自立した日常生活・社会生活を送れるように必要となる療育支援や訓練を行う。

■手話施策推進事業：524千円 【福祉課】

市民の手話に対する理解を深め、社会的障壁のない共生社会の環境づくりを進める。

【学校等や市民を対象に講座を開催】

③ 高齢者福祉サービスを推進します

■健やか高齢者生きがい支援事業：31,302千円 【福祉課】

概ね65歳以上の身体が虚弱な高齢者（介護保険認定外）を対象として、高梁地域10ヶ所でのミニデイサービス（食事サービス、レクリエーション、交流・創作活動、生活維持、機能訓練）を実施する。

④ 地域の福祉活動を推進します

■成年後見制度利用促進体制整備事業：13,000千円 【福祉課】

認知症や知的障害等の理由で支援を必要とする人が、成年後見制度を利用できるように相談窓口を設置する。【社会福祉協議会内へ設置】

新



④たくましく豊かな心を未来へつなぐ学びのまち

学校教育の充実

地域との有機的な連携のもと、変化が激しいこれからの社会をたくましく生き抜く力を育むために、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成に努めます。

主な取組

① 確かな学力の育成を図ります

■ GIGAスクールサポーター配置支援事業：7,473千円 【学校教育課】

学校におけるICT環境の整備や授業におけるICT活用のサポートを行うための支援員を配置する。

■ 外国青年招致事業：44,857千円 【学校教育課】

中学校・高等学校における英語学習の充実・推進のため、JETプログラム事業を行う。（ALT3名）

② 個に応じたきめ細やかな指導体制の充実を図ります

■ 特別支援教育推進事業：43,673千円 【こども未来課、学校教育課】

学校での指導を充実させるとともに、障害のある子どもへの適切な支援を行うため、特別支援教育支援員を配置する。

■ クラスサポート事業：9,999千円 【学校教育課】

落ち着いた学級で児童生徒が学習に取り組み、学校生活全般への意欲の向上が図れるよう、地域住民等を学級担任等の補助を行う支援員として配置する。

③ 地域との連携を活かした教育を進めます

■ 特色ある学校づくり事業：200千円 【学校教育課】

地域の人材、資源を活用した特色ある学校づくりを意図的・計画的に推進することにより、ふるさとを愛し心豊かな子どもを育成する。
【小学3校、中学1校】

新

■ がんばる地域のコラボ事業：1,000千円 【学校教育課】

宇治高校の活性化を図るため、宇治地域と連携し生徒数の増加を図る取組を進める。



教育体制・環境の整備

少子化の進行を踏まえた適切な学校配置に努めるとともに、就学前から学校段階まで個に応じた指導体制の充実を図ります。地産地消を図りながら安心・安全な給食を提供し、食育を推進します。

主な取組

① 適切な学校配置と一貫した教育体制づくりをめざします

拡充

■ 学級編制弾力化事業：20,847千円 【学校教育課】

子ども一人ひとりにきめ細やかな指導をするため、市独自の学級編制を実施するために市費で常勤講師を配置する。【小学校通常学級30人以下】

新

■ 有漢義務教育施設整備事業：17,380千円 【教育総務課】

有漢義務教育学校の設立に伴い校舎等を整備するための基本設計を策定する。

新

■ 成羽小学校危険校舎改築・屋外防災施設整備事業：60,874千円 【教育総務課】

老朽化した旧校舎の危険性を解消するため、成羽地域局跡地へ倉庫、屋外トイレを整備する。



② 学校施設・設備の充実を図ります

■ 学校施設改修（空調整備等）事業：55,840千円 【教育総務課】

老朽化した学校トイレを洋式化、乾式化し衛生環境を整える。
また、教室に順次エアコンを整備する。

【トイレ：高梁東中 エアコン：宇治小】



生涯学習の推進

幅広い世代が生涯にわたって夢や目標をもち、充実した人生を送ることができるよう、市民の学習意欲を高め、多様なニーズに対応できる学習機会や情報の提供を図ります。

主な取組

① 生涯学習活動を推進します

■地域子育て創生事業：1,231千円 【社会教育課】

子育てに関する様々な知識を深め、親子で楽しく成長していくための講座を実施するとともに、子どもたちに夢や目標に向かって前進することを目的に、普段見ることができない施設の見学や様々な体験活動を実施する。
【広がる子どもの夢事業、これでばっちり！子育て応援講座】



② 社会教育施設の充実を図ります

新 ■川上総合学習センター改修事業：255,700千円 【社会教育課】

川上学習センターの老朽化、バリアフリー化に対応するための改修工事を実施する。
【トイレ洋式化、LED化、空調設備更新】



新 ■郷土資料館修理保存事業：3,573千円 【社会教育課】

経年劣化などにより、外壁塗装の劣化と剥離、屋根の傷みが進んでいることから、建物の保存を目的とした修理工事を実施するための設計を行う。

■成羽美術館施設設備整備事業：56,214千円 【社会教育課】

成羽美術館の空調整備、照明設備の更新等を行う。



■マンガ文化のまちづくり推進事業：1,869千円

【吉備川上ふれあい漫画美術館】

マンガ文化の推進ため、各種企画展を開催する。
【岩本ナオ原画展、東京オリンピック開催記念など】

文化財の保存と活用

地域文化や芸術活動に親しむ環境づくりに取り組み、伝統芸能を初めとする文化活動を後世に伝える担い手の育成を図ります。

貴重な文化財に触れ、学び、親しむ機会を提供し、その保護・保存と積極的な活用を図ります。また、日本遺産認定を契機に、歴史的遺産の価値を高め、交流人口の拡大につなげることで地域の活性化を図ります。

主な取組

① 文化財の保護・保存と有効活用を図ります

■旧吹屋小学校保存修理事業：119,019千円 【社会教育課】

旧吹屋小学校保存修理を行う。【H27～R3】

新 ■旧吹屋小学校活用事業：22,000千円 【社会教育課】

旧吹屋小学校の保存修理が完成するにあたり、教室再現部分などの空間演出のため展示業務を委託する。



■史跡備中松山城跡整備事業：10,502千円 【社会教育課】

備中松山城大池周辺の発掘調査と石垣の保存修理を行う。

■備中神楽等伝承事業：3,205千円 【社会教育課】

備中神楽（国指定重要無形民俗文化財）や渡り拍子（市指定重要無形民俗文化財）等の伝統芸能を保存伝承していくため、各保存伝承育成団体の活動支援や研修会の実施を行う。



■吉岡銅山関連遺跡調査事業：6,969千円 【社会教育課】

吉岡銅山跡の国史跡指定に向けた調査、研究を行う。

② 歴史を生かしたまちづくりを推進します

■重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業：44,491千円 【社会教育課】

計画的に伝建地区内の家屋を整備し、地区内の家屋等の保護保存を図るため、伝建地区の家屋等の修理・修景整備を行う。



スポーツの振興

市民が身近にスポーツに関わることができる環境を整備し、体力の保持増進のみならず、スポーツを通じて豊かな心を育み、生きがいや心身共に健康で文化的な生活につながるよう、スポーツの振興に取り組みます。

主な取組

① スポーツを通じた青少年の育成を図ります

■スポーツふれあい交流事業：3,174千円 【スポーツ振興課】

子どもたちの夢と感動を支援することを目的とした事業を推進する。
(3 ライズサッカーリーグ、平松政次旗野球大会、ユメセン)

② スポーツ施設の充実と広域的なスポーツを推進します

■スポーツ交流推進事業：6,600千円 【スポーツ振興課】

吉備国際大学シャルム岡山高梁に対し、運営母体である高梁スポーツクラブへ補助金を交付する。

■ヒルクライムチャレンジシリーズ開催事業：4,008千円【スポーツ振興課】

10回目となるヒルクライムチャレンジシリーズを開催する。

■オリンピック聖火リレー実施事業：5,414千円 【スポーツ振興課】

東京2020オリンピック聖火リレー及びセレモニーを実施する。【R3.5.19】

■スポーツ施設改修事業：41,200千円 【スポーツ振興課】

高梁運動公園（テニスコート人工芝）、神原スポーツ公園（テニスコート照明改修）等の施設改修を行う。



人権尊重・男女共同参画社会の実現

すべての人が人間として尊重される社会の実現をめざし、人権意識の高揚を図ります。

主な取組

① 人権が尊重される社会の実現に取り組みます

■人権教育啓発事業：331千円 【市民課・社会教育課】

人権教育・啓発推進指針にもとづき、教育・啓発を推進する。

② 男女共同参画社会の実現に取り組みます

■男女共同参画推進事業：261千円 【市民課】

高梁市男女共同参画基本計画にもとづき、市民の男女共同参画に対する意識啓発を促進する。



多文化共生社会の実現

国際感覚豊かな人づくりを推進するとともに、国籍や民族等の異なる人々が互いの文化的違いを認め、理解し合い、共に生きていく多文化共生のまちづくりを推進します。

主な取組

① 国際感覚豊かな人材を育成します

■国際交流関係事業：300千円 【企画政策課】

地域住民と外国人との交流事業や国際交流員によるフランス文化の講座等を開催し、異文化理解を深める。



② 多文化共生社会の実現に取り組みます

■多文化共生推進事業：1,716千円 【企画政策課】

留学生、外国人技能実習生が増加するなかで、多文化共生コーディネーターを配置し、受け入れ環境の整備、交流の場の創出等への支援を行う（岡山県「地域おこし協力隊活用・定着促進事業」活用）



⑤多様な主体との連携・協働による
持続可能なまち

市民が主役のまちづくりの推進

複雑・多様化する地域課題の解決に取り組み、市民の満足度をより高めていくため、自助・共助・公助の考え方に基づく協働のまちづくりを一層進めます。

主な取組

① 協働が進む環境を整えます

■市民提案型まちづくり支援事業：2,500千円 【市民課】

市民活動団体等が自主的・主体的に企画実施する公共の利益につながる事業に補助金を交付する。

② 主体的な住民活動を推進します

■地域集会所整備事業：1,568千円 【市民課】

地域住民の連帯意識の向上と自主活動の促進を図るため、町内会の自主活動の拠点である集会所の整備に対して補助金を交付する。

■地域振興助成事業：7,800千円 【市民課】

地域資源を活かした自主的・主体的なまちづくり活動事業を継続して推進していくための補助金を交付する。
(マンガ絵ぶたまつり・風ぐるまフェスタへの助成)

■地域振興交付金事業（各地域まちづくり協議会）：67,000千円 【市民課】

地域の特性と創造性を活かしたまちづくり事業を進めるため、まちづくり協議会に地域振興交付金を交付する。

③ 市民団体の育成と連携を図ります

■ボランティア支援事業：210千円 【市民課】

まちづくりに係るボランティア活動の推進を図るために、ボランティアの広報活動支援を行う。



公聴広報の推進

市政に意見を伝えやすい環境をつくるとともに、市民へ伝えたい情報と市民が求めている情報を、様々な方法によりわかりやすく提供します。

主な取組

① 公聴活動を推進します

■広報公聴事業：13,756千円 【秘書広報課】

多くの市民の意見を市政に反映させるため、広聴活動を幅広く進める。
【ホームページ、市政アドバイザー、SNSなど】

② 積極的に行政情報を提供します

■広報紙発行业：6,811千円 【秘書広報課】

市政と市民をつなぐパイプ役として、市政に関する情報、話題を掲載した広報紙を発行する。



学園文化都市づくりの推進

魅力ある大学づくりを支援するとともに、産学官民連携の取り組みや大学と地域のつながりをより一層強化し、地域のシンクタンクとしての大学の強みを活かした学園文化都市づくりを進めます。

主な取組

① 魅力ある大学づくりと大学のまちを発信します

■私立学校入学奨励金支給事業：51,750千円 【企画政策課】

吉備国際大学、高梁日新高等学校へ入学し、市内に定住する者に対して入学奨励金を支給する。

■順正学園広報費補助事業：50,000千円 【企画政策課】

順正学園が行う広報活動に対する支援を行う。

■未来人材育成基金事業：7,700千円 【企画政策課】

企業版ふるさと納税を活用し、将来の地域の担い手となる学生の奨学金の返還支援をするための基金を積み立て、大学生などの市内居住を促進する。

② 産学官民の連携を強化します

■学園文化都市づくり事業：1,500千円 【企画政策課】

全国から学生の集まる魅力ある大学のまちをつくるため、学生、市民、関係団体の連携・協力により魅力ある大学づくりを支援する。また、産学官民のネットワーク化を図り、地域の課題解決等を議論する場を吉備国際大学と共同で設置し、地域の人材育成や地域産業が持続的に発展する仕組みを研究・構築する。



時代に対応した行政経営の確立

中長期的な展望に立った計画的な財政運営を推進するため、「長期財政見通し」に基づき、歳入の確保と財源の重点的かつ効率的な配分に努めるとともに、事務事業の見直し等、行財政改革を強力に推進し、健全な財政運営を行います。

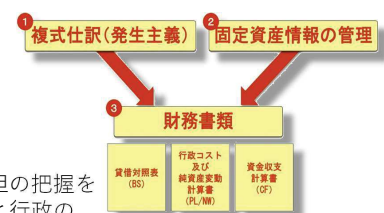
職員研修等により職員の能力開発と意識改革を進め、市民から信頼される職員をめざします。

主な取組

① 健全な財政運営を進めます

■地方公会計制度支援事業：3,817千円 【理財課】

現行の現金主義による会計処理の補完として、正確なストックや将来の住民負担の把握を目的とした発生主義・複式簿記による企業会計手法を導入し、財政状況の把握と行政の透明性を進めるため、統一的な基準による地方公会計による財務諸表を作成する。



② 公共施設等の適正管理と市有財産の有効活用を進めます

新 ■川上地域局管理事業：14,022千円 【川上地域局】

川上地域局移転に伴い必要となる屋外倉庫の整備等を行う。

新 ■成羽地域局解体事業：77,278千円 【成羽地域局】

成羽地域局舎解体工事を実施する。



③ 職員の能力向上と能力を活かせる仕組みをつくります

■職員研修事業：3,582千円 【総務課】

職員の知識や発想力を養うことにより政策形成能力を高めるため市職員等の研修を実施する。

⑥横断的政策

【移住定住の促進、防災対策の強化、Society5.0の推進】

定住・移住の促進

就業、結婚、妊娠・出産、子育て、住宅取得等の各段階において、ニーズに応じたきめ細かい支援を施策横断的に推進するとともに、効果的な情報発信に取り組み、若い世代の市外流出を抑制します。また、シティプロモーションを強化することで、関係人口などの拡大を図り、新しい暮らし方、働き方の変化を的確に捉えて都市部からの人の流れの拡大につなげます。

主な取組

- ① シティプロモーションを推進します**
■シティプロモーション推進事業：569千円 【秘書広報課】
 本市の魅力を新たな視点で記録し、発信するための映像の作成を行うためドローン等を購入する。
 【ドローン、アクションカメラ購入】
- ② 関係人口を拡大します**
■高粱 i s t 事業：149千円 【住もうよ高粱推進課】
 関係人口の拡大を目的に高粱の魅力を全国に発信し、応援してくれる方を「高粱ist」に登録する。
- ③ 都市部からの人の流れを拡大します**
■空き家情報バンク活用促進助成金事業：10,000千円 【住もうよ高粱推進課】
 市内に所在する空き家の利活用を通じて、移住定住の推進を図るため、空き家の改修等に対する支援を行う。
 ・家財処分等に対する補助（補助率 2/3 上限200千円）
 ・改修に対する補助（補助率 1/3 上限300千円）
- 地域おこし協力隊運営事業：23,450千円【住もうよ高粱推進課】**
 地域おこし協力隊員の報償・活動費と隊員の起業支援補助を行う。



定住・移住の促進

主な取組

- ④ 若い世代の定住促進を強化します**
■若者定住促進住宅助成事業：41,500千円 【住もうよ高粱推進課】
 子育て世帯等の住宅新築、住宅購入、住宅リフォームに対し補助金を交付する。
- 子育て世帯賃貸住宅建設促進事業：10,000千円 【住もうよ高粱推進課】**
 市内において世帯向け賃貸共同住宅を建設する民間事業者に対して建設費の一部に対し補助金を交付する。
- 結婚新生活応援事業：14,100千円 【住もうよ高粱推進課】**
 結婚に伴う新生活のスタートアップに係る費用について補助金を交付する。
 【家賃、引越し費用等 29歳以下：上限600千円 39歳以下：上限300千円】
 ※所得要件あり
- 分譲宅地造成事業：36,000千円 【都市整備課】**
 定住を促進するため良質な分譲宅地を造成する。



防災対策の強化

地域や学校等との連携のもと、全世代にわたり防災知識の習得と防災意識の高揚に努め、「自助」「共助」「公助」による役割分担により、地域防災力の強化を図ります。

主な取組

① 地域防災力の強化を図ります

■地域防災力向上事業：3,539千円 【防災復興推進課】

大規模災害が頻発する中、「高梁市地域防災力向上委員会」での検討を通じて、地域住民による自主防災組織等の組織の取り組みや意識高揚などを進める。

【地域自主防災組織結成促進、防災士の取得等リーダー育成、大規模災害訓練など】

■消防施設設備整備事業：53,316千円 【消防総務課】

消防団にかかる消防施設の整備を行う。

【成羽消防器庫建設、小型動力ポンプ積載車更新、小型動力ポンプ更新など】

② 防災学習の推進を図ります

■地域防災学習会開催事業：1,600千円 【防災復興推進課】

学校と地域住民、行政が災害発生時にスムーズな連携の下活動できる体制のため、小学生や地域住民等が参加する防災教育を推進する。

【マイ・タイムライン作成研修、学校における防災学習会の開催など】

③ 災害に対し強靱なまちづくりを進めます

新

■ハザードマップ作成事業：12,850千円 【防災復興推進課】

災害時での避難行動を迅速に進めるため、被害想定区域や避難場所などの防災関係施設の位置などを表示したハザードマップを作成する。

新

■広瀬地区緊急避難施設整備事業：24,200千円 【都市整備課】

地域住民が安心して避難できる施設を広瀬地区に整備する。

【基本計画策定】



防災対策の強化

主な取組

■下水道施設浸水対策事業：320,000千円 【上下水道課】

大雨時の内水による浸水・冠水を防ぐための、高梁雨水ポンプ場4号ポンプ及び落合雨水ポンプ場の整備を行う。



新

■農業水路等長寿命化防災減災事業：5,100千円 【農林課】

防災重点ため池のうち農業利用していないもので、決壊した場合に人家、人命等に影響があるため池の貯水機能を廃止するための調査を行う。

【野呂山形池（有漢町）、コゴロ池（川面町）】



新

■建設技師養成奨学金貸付事業：1,800千円 【監理課】

市内公共工事等の安定的かつ継続的な施工及び管理を目的に、土木・建築技術者をめざす学生に奨学金を貸し付ける。【月額50,000円／人の貸付】

新

■斎場移転事業：200千円 【環境課】

平成30年7月豪雨により浸水被害のあった斎場の移転を検討する。



④ 消防、救急、救助体制を強化します

新

■新消防庁舎整備事業：150,977千円 【消防総務課】

現消防庁舎は昭和46年建築であり非常に老朽化している。このため、防災拠点としての施設を充実させ、また災害時に迅速に対応できるよう新消防庁舎の建設を進める。

【基本設計、用地測量など】

新

■高規格救急車整備事業：39,734千円 【消防総務課】

消防施設の整備を行う。（救急5号車（更新））



⑥【横断的政策】未来革新技術の活用

Society5.0の推進

情報通信基盤の光化を進めるとともに、人工知能（AI）、ロボティクス等の未来革新技術の積極的な活用により「Society5.0」を実現し、地域の課題解決や魅力向上を図ります。

主な取組

① 情報通信基盤を整備します

■ケーブルテレビネットワーク光化促進事業：519,155千円 【企画政策課】

災害時における安定的な情報提供環境の向上、情報化の進展に対応した住民サービスの向上を図るためF T T H方式によりケーブルテレビネットワークを整備する。【川上地区】



② デジタル化を推進します

■マイナンバーカード普及促進事業：30,889千円 【市民課】

マイナンバーカードの普及促進を進めるため、出張申請方式の導入など交付率向上に向けた取り組みを行う。



■行政IT推進事業：6,762千円 【企画政策課】

令和2年度に引き続きR P A、A Iの導入に向けた検討を進める。また、新型コロナウイルス感染症が拡大している中、「自治体テレワーク推進実証実験事業」に参加し、職員のテレワークの実証実験を行う。



■議会ICT化事業：6,505千円 【議会事務局】

議会の活性化や情報伝達の迅速化、ペーパーレス化の推進のため、議員への端末機配備とインターネット環境を整備する。



新型コロナウイルス感染症に対する取り組み

事業名	予算額	担当課
【経済対策】		
キャッシュレス決済ポイント還元事業	100,000千円	産業振興課
マイナンバーカード利用促進・消費喚起事業	30,100千円	産業振興課
地域人材育成事業（Webデザイナー育成事業）	13,145千円	産業振興課
雇用安定助成事業	3,000千円	産業振興課
中小企業資金融資利子補給事業	9,353千円	産業振興課
小 計	155,598千円	
【感染拡大防止】		
新型コロナウイルス感染症対応医療協力事業	40,000千円	介護医療連携課
新型コロナウイルスワクチン接種移動支援事業	10,000千円	感染症対策室
新型コロナウイルスワクチン予防接種事業	185,345千円	感染症対策室
小 計	235,345千円	
合 計	390,943千円	